

交通安全のポイント

令和6年4月10日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（4月9日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
730件 (-20件)	14人 (0人)	9人 (+3人)	841人 (-27人)

2 県内で重傷交通事故が連続発生中！

令和6年4月9日、県内では、2件の重傷交通事故が発生しています。

- 1件目 田村郡三春町地内で、20歳の女性が運転する普通車がガードレールに衝突し、**同乗者の幼児が重傷**を負ったもの
- 2件目 会津若松市地内で、75歳の男性が運転する普通車と道路横断中の歩行者が衝突し、**歩行者が重傷**を負ったもの

新年度が始まり、免許を取得して本格的に運転を始める初心運転者の方も多いと思いますが、通勤や通学のために不慣れな道を通ったり、安全不確認による交通事故が懸念される時期ですので、交通事故防止に努めましょう。

3 交通安全のアドバイス

★初心運転者の皆さんへ★

○シートベルト・チャイルドシートを着用しましょう！

シートベルトは、交通事故に遭った場合の被害を、大幅に軽減する効果があります。

シートベルトは、命を守る命綱です。

自分の身を守るだけでなく、家族や友人など同乗者の命を守ってくれます。

6歳未満のお子さんが同乗するときには、チャイルドシートの使用が義務づけられています。

運転者の方は、同乗者全員がシートベルトやチャイルドシートを着用したことを確認してから運転を開始してください。

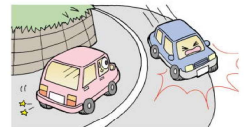


○速度を抑えた運転をしましょう！

速度の出し過ぎは、ハンドル操作やブレーキ操作が間に合わなくなり重大事故に直結します。

また、道路が乾燥している時と濡れている時では、思わぬタイミングでスリップするなど、車の動きが全く変わってきます。

速度を抑えて運転に集中しましょう。



○安全確認を徹底しましょう！

運転免許を取得する際、自動車教習所で運転技術を学び、安全確認を徹底していたと思いますが、その時に学んだ安全確認ができていますか？

運転技量が未熟であったり、運転経験が乏しいことから、安全確認が不十分な場合があります。

安全確認は基本ですが、事故を防止するうえで、とても重要なことです。

安全確認を徹底し、交通事故を防止しましょう。

